

かまクロ

発行：鎌ヶ谷市民活動推進センター 発行月：令和 元年5月 No4 2

鎌ヶ谷クロスフィールド

かまクロとは？！

鎌ヶ谷市は4つの鉄道路線が乗り入れ、交差する「人と文化の交流拠点」として日々発展を続けるまちであり、自治会、市民公益活動団体、企業、行政など鎌ヶ谷にある様々な組織が、その垣根を越えて“縁”を「クロス」-交差-するという思いを込めています。



— 今年度の「地域づくりコーディネーター」を認定しました。 —

市では、様々な立場の異なる人達や組織の間のつなぎ役である「地域づくりコーディネーター」を育成する講座を実施するとともに、そのスキルを市が認定する制度を設けています。

この度、伊藤直子さん、高野彩さん、甲斐貴子さん（左から）、大石果菜さんを地域づくりコーディネーターに認定しました。市民活動の頼りになるキーパーソンとしての活躍が期待されます。

Contents

- ◆表紙 今年度の「地域づくりコーディネーター」を認定しました。……………P1
- ◆鎌ヶ谷市市民活動応援補助金 事業実施報告……………P2・P3
- ◆地域づくりコーディネーター紹介……………P4

平成30年度 鎌ヶ谷市市民活動応援補助金 事業実施報告



鎌ヶ谷スマートエイジング
【専門医師による講演会】

「鎌ヶ谷市市民活動応援補助金」は、市民公益活動団体が、地域の抱える課題の解決のために実施する市民公益活動事業に対し補助金を交付するものです。平成30年度は、6つの団体の事業に補助金を交付しました。



シニア・ピア・なごみ
【傾聴ボランティア養成講座】



若手経営者ネットワーク スマイルかまがや
【高校生夢マルシェ】

こどもの心の居場所をつくる～地域サポート体制構築事業 / 特定非営利活動法人 ゆこびと

【事業概要】

相対性貧困を放置することで起きる社会的相続の欠如に対して、その補完の場として介護付き有料老人ホーム「リーベン鎌ヶ谷」と協働でケア付こども食堂を実施する。

【実施結果】

「リーベン鎌ヶ谷」と協働することにより、安定した会場の確保と地域の人たちの理解協力が得られ、子ども食堂「だんらんカフェ」を、平成30年6月から31年3月まで毎月2回計20回開催し、食事の提供を行うとともに、市と連携して料理教室などを実施した。

また、市内企業の協力により創作レシピ本の制作・販売を行うとともに、国立国会図書館・市立図書館・味の素食の文化センター「食の図書館」・県内の子ども食堂関係者などへ寄贈を行った。

事業の実施を通じて子どもたちの利用が難しい時間帯が分かったので、利用しやすい夜間の開催も検討している。

傾聴ボランティア養成講座 / シニア・ピア・なごみ

【事業概要】

傾聴ボランティア活動の人材を育成するために、傾聴の意義と意味を学び、カウンセリングの基本的なスキルを習得する講座を実施する。

【実施結果】

「傾聴ボランティア養成講座」を、平成30年11月1日・8日・15日の3日間で開催し、18人が受講した。11月第4週に「施設傾聴体験」を行い15人が参加し、11月29日の「フォローアップ研修」は13人が受講した。講座の受講者のうち13人から、傾聴ボランティア活動を行う意向が示された。

この事業の実施により、活動の継続や人材の育成が図られたことは大変有意義であり、少子高齢化が進展する中、傾聴ボランティアは高齢者の心理的な不安や孤独感解消の一助となるものと考えている。

MC I・認知症の早期診断・早期対応への仕組み作り / 鎌ヶ谷スマートエイジング

【事業概要】

MC I（軽度認知障害）・認知症の早期診断・早期対応をするために、医師や市とのネットワークをつくる。

【実施結果】

- ・「専門医師による講演会」を、平成30年9月から31年3月にかけて4回行い、延べ402人が参加した。講座についてのアンケートでは、参加者の90%以上から「満足」との結果を得た。
- ・「認知症等高齢者の病気予防・介護などに関するミニ講座」を、平成30年6月から31年3月にかけて14回行い、延べ280人が参加した。
- ・「専門医師と患者・家族との懇親会」を平成30年11月に行った。
- ・専門医師の紹介と受診の勧めを53人に行った。
- ・公民館のイベント等に参加し、体験学習や相談を行った。

高校生夢マルシェ / 若手経営者ネットワーク スマイルかまがや

【事業概要】

「学生の地域離れの解消」を目的とし、学生と市内の企業がアイデアを出し合い、製品を作り鎌ヶ谷産業フェスティバルで販売することで、地元の愛着形成や地元企業を知ってもらう。

【実施結果】

平成30年6月から県立市川工業高校の生徒を対象に、テーマを「照明」に設定し、アイデアスケッチや企業へのプレゼンテーション、特許商標事務所の代表を招いての特許や商標、権利についての講義などを行った。

その後、学生のアイデアをもとに試作を行い安全性、取扱性、原価などを評価、検討し、販売のターゲットや方法、価格、組立方法を定め製品化し、10月27日・28日の産業フェスティバルで販売を行った。

地元企業を周知することで、就職の際に地元企業を選択する可能性が高くなり、地域離れ解消の一助になるとともに、学生と経営者とのつながりも生まれ、鎌ヶ谷に愛着をもってもらえたと感じている。

第一回わんぱく相撲～鎌ヶ谷場所～ / 一般社団法人 鎌ヶ谷青年会議所

【事業概要】

市民の帰属意識や地域活力を促進させるため、市内にある朝日山部屋の協力のもと、相撲を通して市内の子どもたちが同じ時間、思い出を共有することで仲間意識の醸成を図る。

【実施結果】

平成30年6月9日に福太郎アリーナ（市民体育館）で「第一回わんぱく相撲～鎌ヶ谷場所～」を行った。当日は、小学4～6年生の男女36人が各学年男女別で取り組みを行い、各学年の優勝者は千葉県大会へ参加した。なお、千葉県大会では、団体戦で全員が4勝4敗と初参加としては良い成績を収めることができた。

また、朝日山部屋からは、親方の講話や在籍力士による四股の指導、子どもたちと取り組みなどの協力をいただいたことで楽しく有意義なイベントとなり、相撲を通して子どもたちに礼節の心と仲間意識の大切さを伝える良い機会とすることができた。

ボラ魂 / 五育総合研究所

【事業概要】

市民活動の担い手不足や高齢化問題の解消、不登校・引きこもりの若者、親に対する偏見の払しょくのため、不登校の子どもが市内の市民活動団体や企業等でボランティアを行うもの。

【実施結果】

平成30年6月から31年3月まで、イオン鎌ヶ谷店やボランティア団体「おもちゃの図書館」などで、不登校生とその家族とスタッフでボランティア活動を行った。

おもちゃの図書館では、クリスマスイベントの企画・運営を担当し、団体から「若い人が来てくれると我々も元気をもらい、子どもたちも楽しんでもらえてよかった」との言葉をいただいた。また、イオンでの街頭活動は、高校受験の際に面接や小論文において大変役立ち、第一志望校に合格するなど、不登校の子どもにとってボラ魂が自分の活躍の場となることで、次のステージに進むことの力になっていると感じている。

地域づくりコーディネーターとは

地域づくりコーディネーターは、市民、自治会、市民公益活動団体、企業、市など、立場の異なる人・団体間のつなぎ役として活動します。役割・活動は様々ですが、一例をご紹介します。

① これからはじめたい・すでに行われている市民活動を応援します。

団体を立ち上げたい、立ち上げたけれども組織運営がうまくいかない、活動がマンネリ化している、打合せ場所を探している、後継者を育てたいなど、悩みを抱える人達、組織をサポートします。

⇒抱えている問題点の整理、アドバイス、ヒントになりそうな事例等の紹介など。

② 会議・打合せ時の進め方の提案、進行などをお手伝いします。

地域行事を活発にしたい、参加者を増やしたい時など、企画を考える会議・打合せの進行などを、お手伝いします。

⇒様々な人が気軽に意見を言いやすい会議の進め方の提案、進行役としてのサポートや、さまざまな年代の人が関われる企画の提案など。

③ 様々な人達や組織と一緒に取り組む際のつなぎ役となります。

イベントを一緒に行いたい、このような組織を探している、同じ地域課題の解決を目指している組織とタッグを組みたい時など、人と人、団体と団体をつなげます。

⇒悩み事・相談事に応じて適切な人や団体を紹介したり、つながった人同士や団体同士がより良い事業を展開できるよう、アドバイスをするなど。

④ 人脈の拡大やスキル、情報の維持・向上、他の地域づくりコーディネーターの育成に努めます。

人脈の拡大や、「かまがや地域づくりコーディネーター養成講座」等で得たスキルの維持・向上に加え、同講座に参加し、受講者にアドバイスをするなど、他の地域づくりコーディネーターの育成に努めます。

鎌ヶ谷市認定「地域づくりコーディネーター」

名 前	連 絡 先	名 前	連 絡 先
伊藤 直子	047-442-3100 jimoto1705@yahoo.co.jp	高野 彩	080-6676-2015 yu.info@annvi.com
甲斐 貴子	080-4200-4780 0930kai@gmail.com	大石 果菜	b640110@cuc.ac.jp

地域づくりコーディネーターへの相談を希望される方は、市民活動推進課（TEL：047-445-1274）または、地域づくりコーディネーターまでご連絡ください。

地域づくりコーディネーターの 認定を受けるためには

「地域づくりコーディネーター養成講座」を受講し修了証の交付を受けた後、一年間のコーディネート活動を経て「鎌ヶ谷市協働推進委員会」の審査を受け認定されます。

「養成講座」は、平成30年度に全11回の講座を延べ269人が受講し、6回以上受講した21人に修了証を交付しました。今年度も講座の開催を予定しています、地域貢献・コミュニティ活動・市民活動・協働の推進に興味のある方は、気軽にご参加ください